

(13) 事變下母子保護機關に對する所見
——特に母子ホーム保護管理に就て——

(12) 國民生活問題
協調會囑託(調查部)

(11) 郵便貯金の示唆する現下人口問題の動向に就て
逓信省貯金局

(10) 景氣變動と人口
小樽高等商業學校教授
授北海道經濟研究所

第五部 人的資源の維持涵養に關する研究

(9) 農村民の都市移動と結核問題
石川縣地方技師

(8) 國民體位に及す凶作の影響に就て再論す
榮養研究所技師

(7) 決定せる癩壯丁曲線と全國癩患者推定數
國立癩療養所長
星城敬愛園長

(6) 民族衛生學の體系に就て
醫學博士
公衆衛生院教授

(5) 戰時に於ける禁酒政策の展開
日本國民禁酒同盟

(4) 異常兒人口と鑑別標準
恩賜財團愛育會愛育
研究所教養部員

(3) 統計上より見たる本邦の下痢及腸炎
厚生技師醫學博士
井村哮全氏

(2) 題未定
東京帝國大學講師
泉橋善善病院長
部長醫學博士

(1) 近親及先輩友人間に於ける生産小查
全日本方面委員
聯盟醫學博士

(10) 貧富の差に依る初産婦の結婚年齡並に其の分娩經過に就て
聖路加國際病院
醫學博士

(9) 本邦婦人の年齡別生産受胎率に就て
公衆衛生院助手
久保秀史氏

(8) 乳兒死亡率の低下、壯丁體位向上と農村玉蜀黍食との關係
糧友會理事
陸軍主計少將

(7) 生活環境と身體の形態並に機能との關係に就て
公衆衛生院助手
醫學博士

(14) 國民の體位向上と水産食糧
日本大學(商經學部)教授
飯田照夫氏

(13) 白米食禁止に必要な米の科學的檢定法
榮養研究所技師
佐伯矩氏

(12) 米の新古と搗精度に依るグイタミンB含有量の變化
榮養研究所技師
松室秀夫氏

(11) 農村の體育問題
厚生省體育官
醫學博士
野津謙氏

(10) 農村人的資源確保策としての社會保健婦制度
厚生技師人口問題研究
所研究官醫學博士
西野陸夫氏

(9) 民族優生と斷種法
厚生事務官(豫防局)
田口英太郎氏

(8) 人口問題の數に關する生物學的考察
公衆衛生院教授
東京市保健館長醫學博士
齋藤潔氏

(7) 東北地方の配偶妊娠率と生産育兒率(第一回)
醫學博士
藤田紘氏

(6) 家庭に於ける子供の數と其の質の問題
恩賜財團愛育會愛育
研究所教養部主任
山下俊郎氏

(5) 人的資源確保より見たる異常者農繁期に於ける農家共同炊事の村民健康上に及ぼせる效果の一例
東京聖啞學校教諭
川本宇之介氏

(4) 糧友會主事
外岡和雄氏

(3) 農村に於ける保育問題
厚生技師醫學博士
谷口正弘氏

(2) 結婚年齡の決定
醫學博士
竹内茂代氏

(1) 婦人の出生力に就て
公衆衛生院講師
立川清氏

(10) 題未定
日本醫科大學教授
戶塚武彥氏

(9) 「ローレル」氏身體充實指數と身長との關係
日本醫科大學研究生
江田得一氏

(8) 題未定
恩賜財團愛育會愛育
研究所教養部員
牛島義友氏

財團法人人口問題研究會「第二回人口問題全國協議會報告書」の發行

昭和十四年十二月二十五日、財團法人人口問題研究會に於ては、第二回人口問題全國協議會報告書を發行したが、同協議會の經過を輯録すると共に、九十二題に達

する研究報告の速記録を収め、千百頁を超える人口問題百科事典の觀を呈してゐる。今、所載の研究報告題名及報告者を掲ぐれば以下の如くである。

第一部 人口問題に關する一般的研究

- 第一部研究報告會座長報告 同會理事經濟學博士 下條康 鷹氏
- (1) 人口學と社會形態學 淺野研 眞氏
- (2) 乳兒死亡と安定率に就て 厚生省 囑託 早崎 八 洲氏
- (3) 東北各藩の人口政策 中央社會事業協會 高橋 梵 仙氏
- (4) 支那上代に於ける人口論 社會事業研究所 加藤 梅 四 郎氏
- (5) 都市人口と乘車回數との關係 大東文化學院教授 金 谷 重 義氏
- (6) 過去三百年來の能登船倉島漁民の人口に就て 大阪商科大学教授 小山 嘉 壽 榮氏
- (7) アメリカ黑人問題に現れたる異人種異民族待遇の問題 市川 泰 次 郎氏
- (8) 人口増加の原則と道徳的生活基準 大入 洲 教 主 黒 野 張 良氏
- (9) 大戰當時に於けるドイツ諸學者の人口問題觀 小樽 高 等 商 業 學 校 教 授 南 亮 三 郎氏
- (10) 日本本土に於ける人口密度の地形的分析 東北帝國大學講師 田 中 館 秀 三 氏
- (11) 男女出生比に及ぼす戰爭の影響 慶應義塾大學教授 寺 尾 琢 磨 氏
- (12) 徳川時代農村人口の一面 主として年齢別人口に就て 東京文理科大学 助 教 授 内 田 寛 一 氏
- (13) 白人種の將來と伊太利の人口政策 同會 理 事 吉 阪 俊 藏 氏
- (14) 容積地域制が獨逸地方計畫の人口政策に及ぼす影響に就て 日本厚生協會理事 師 北 村 徳 太 郎 氏
- (15) 維新前の人口問題 特に次三男に關する若干の問題 東京市書記 徳 田 彦 安 氏
- (16) 女子人口勢力の質的向上に就て 横濱高等商業學校 教 授 渡 邊 輝 一 氏
- (17) 東京市來住人口の解説批判 京都市帝國大學 青 盛 和 雄 氏
- (18) 國民體位低下對策に關する一考察 經濟學部副手 中 澤 辨 治 郎 氏

第二部 民族政策に關する問題

- 第二部研究報告會座長報告 同會理事法學博士 下 村 宏 氏
- (1) 皇國の大陸政策と民族問題 陸 軍 少 將 松 室 孝 良 氏
- (2) 朝鮮の勞働資源 主として女子勞働資源に就て 拓殖獎勵館主事 朝 倉 昇 氏
- (3) 我民族海外發展の一重石第二世の問題若干 東京外國語學校教授 半 澤 耕 貫 氏
- (4) 北支に於ける産業開發と人口政策の將來 明治學院教授 三 好 豐 太 郎 氏
- (5) イスラム地方の人口増加に就て 海 軍 少 將 匝 達 胤 次 氏
- (6) 民族の移動とその適性に關する人類學的考察 關 西 大 學 教 授 中 村 良 之 助 氏
- (7) 我大陸政策の個性 早 稻 田 大 學 教 授 西 野 入 徳 氏
- (8) 出生減退と羅馬帝國の滅亡 外 務 省 囑 託 野 田 良 治 氏
- (9) 外國に於て活動する大和民族の國籍に就て 拓殖獎勵館囑託 善 生 永 助 氏
- (10) 北支開發と人口對策 南滿洲鐵道株式會社 總 裁 室 弘 報 課 田 口 稔 氏
- (11) 在滿邦人の地理的分布 厚 生 省 囑 託 武 田 行 雄 氏
- (12) 半島人勞働者内地渡航の必然的傾向 東京帝國大學教授 農 學 博 士 宗 正 雄 氏
- (13) 滿洲國の工業的發展が大和民族に及ぼす影響 駒 澤 大 學 教 授 大 久 保 幸 次 氏
- (14) 滿洲國の工業的發展が大和民族に及ぼす影響 同 教 團 攷 究 所 長 大 谷 孝 太 郎 氏
- (15) 回教徒の問題に就て 外 務 省 囑 託 郡 菊 之 助 氏
- (16) 大陸人口論 名古屋高等商業學校 教 授 郡 菊 之 助 氏
- (17) 南米諸國の移民政策に就て 日 伯 中 央 協 會 主 事 岡 本 和 夫 氏
- (18) 滿洲移民と生活教育 糧 友 會 理 事 丸 本 彰 造 氏
- (19) 民族の同化と都鄙の環境(文書報告) 京 城 帝 國 大 學 教 授 秋 葉 隆 氏
- 第三部 人口と經濟構造の變化に關する問題 東京商科大学教授 山 中 篤 太 郎 氏

- (1) 農業労働人口の減少と農業生産力の擴充 日本労働科學研究所研究員 吉岡金市氏
- (2) 産業構成の變化と農業人口 内閣統計局事務囑託 井上謙二氏
- (3) 人口分布の據點としての都市の諸性質 都市計畫東京地方委員會第一技術部長 石川榮耀氏
- (4) 秋田縣由利郡東滝澤村農業出身者の職業離村に關する調査研究 特に職業離村率の算定と職業離村者の職業 東京帝國大學講師 林惠海氏
- (5) 最近に於ける工業人口の産業別構成の變動に就て 企畫院囑託 川崎巳三郎氏
- (6) 香川縣の村落人口の飽和状態と分村計畫 香川縣師範學校教諭 桑島安太郎氏
- (7) 事變下の農村労働力問題と分村計畫 農林省企畫課 宮出秀雄氏
- (8) 農村労働流出年齢層と男女流出型に就て 東京高等師範學校教授 野尻重雄氏
- (9) 分村計畫に關する研究 長野縣知事 大村清一氏
- (10) 炭坑労働と農村 東京商科大学助教授 小田橋貞壽氏
- (11) 北地開拓の人的資源として見たる東北地方山村の出稼 東京帝國大學助教授 島田錦藏氏
- (12) 東北地方農村の農業労働力に就て 日本労働科學研究所研究員 内海義夫氏
- (13) 人口の構成並に動態より見たる秋田縣農山漁村の特色 秋田縣師範學校校長 大野蔚毅氏
- (14) 人口の都鄙交流に於ける地方農漁村人口移動の一例 秋田縣師範學校教諭 原正平氏
- (15) 東京市人口の更新 茨城縣師範學校教諭 山口孝義氏
- (16) 東京市書記 豊浦淺吉氏
- (17) 農村流出人口の行衛 東京帝國大學助教授 野間海造氏
- (18) 農村工業に關する一研究 立教大學教授 山下英夫氏
- (19) 滿洲移民と分村計畫 拓務省拓務局長 安井誠一郎氏

第四部 事變の國民生活に及ぼす影響に關する問題

第四部研究報告會座長報告

- (1) マルティンブライヤーの理論のドイツに於ける一應用例 東京商科大学教授 中山伊知郎氏
- 三井 報 恩 會 遊 佐 敏 彦 氏

第五部 都市人口の消耗に關する問題 特に東京市の實情に就て

- (2) 都市人口の消耗に關する問題 特に東京市の實情に就て 東京市主事 磯村英一氏
- (3) 最近一ケ年間に於ける生計費指數の推移と國民生活 同志社大學教授 難波紋吉氏
- (4) 社會淘汰と人口問題 金澤醫科大學教授 古屋芳雄氏
- (5) 農村の結核禍 慶應義塾大學教授 岡崎文規氏
- (6) 飲食料費と榮養 慶應義塾大學教授 柴田銀次郎氏
- (7) 軍需工業に偏したる跛行景氣の調整問題 神戶商業大學教授 柴田銀次郎氏
- (8) 中小工業の現情と國民保健問題 商工省囑託 吉田秀夫氏
- (9) 社會現象としての乳兒死亡率 慶應義塾大學教授 松本良三氏

第五部 人的資源涵養に關する問題

- (1) 第五部研究報告會座長報告 同會監事貴族院議員 關屋貞三郎氏
- (2) 本邦に見る出生性比の月別移動に就て 東京帝國大學 關屋貞三郎氏
- (3) 戰時の性比 慶應義塾大學 關屋貞三郎氏
- (4) 本邦に於ける結婚年齢と出生率との關係に就て 慶應義塾大學 關屋貞三郎氏
- (5) 出生間隔に就て 慶應義塾大學醫學部 塚原寛一氏
- (6) 本邦婦人の妊孕率に關する研究 特に婦人の不妊症に就て 慶應義塾大學醫學部 塚原寛一氏
- (7) 中支二・三農村地方に於て調査せる支那人の婚姻及び子女數に就て 東京帝國大學助教授 篠田 紀氏
- (8) 乳兒死亡の強度を示す統計値に就て 上海自然科學博士 小宮 義孝氏
- (9) 要保護階層者の罹病率並に正當なる診療日數に就て 大阪帝國大學醫學部助手 丸山 博氏
- (10) 本邦に於ける寄生蟲病蔓延の現況と其の豫防撲滅策に就て 厚生省防疫官 木村 猛 明氏

(10)	日本の罹患者数と其の増減及他民族との比較	國立癩療養所長 醫學博士	林文雄氏	(22)	國民體位低下対策としての身體檢査成績の活用	醫學博士	竹内茂代氏
(11)	妊産婦の榮養要求量	榮養研究所技師	藤本 薫 喜氏	(23)	都市青少年の體育問題	醫學博士	野津 謙氏
(12)	熱源性物質の創傷治療に及ぼす影響	榮養研究所技師	水 磯 敏 雄氏	(24)	戰時體制下に於ける兒童保護の意義に就て	厚生技師 醫學博士	西野 陸 夫氏
(13)	朝鮮住民の生命表(第二回)	榮養研究所技師	福 井 忠 孝氏	(25)	日本主要食品の榮養價と市價	榮養研究所技師	佐 伯 矩氏
(14)	斷種制度の遺傳學的基礎	京城帝國大學教授	水 島 治 夫氏	(26)	學校給食事業の將來性に就て	榮養研究所技師	樋 口 太 郎氏
(15)	産業の發達と遺傳學	厚生技師 醫學博士	青 木 延 春氏	(27)	榮養改善が發育・罹病率・死産・乳兒死亡率・作業能率・醫療費・賣藥費・食費の上に及ぼす影響	榮養研究所技師	近 藤 光 之氏
(16)	産業労働者の健康狀態に就て	京都帝國大學教授	木 原 均氏	(28)	麥のビタミンB含量並に米との比較	榮養研究所技師	松 澤 九 二 雄氏
(17)	農業労働力損耗の一原因としての疾病に就て	保險院技師 醫學博士	引 地 亮 太 郎氏			榮養研究所技師	原 徹 一氏
(18)	河豚中毒の豫防	日本労働科學研究所所長 醫學博士	暉 峻 義 等氏			榮養研究所技師	佐 伯 矩氏
(19)	慢性麻藥中毒症の治療	九州帝國大學教授	福 田 得 志氏			榮養研究所技師	佐 伯 矩氏
(20)	米國生れの日本人の體格	醫學博士	酒 井 由 夫氏			榮養研究所技師	松 室 秀 夫氏
(21)	労働者の缺勤率に關する研究	東京市衛生試驗所長 醫學博士	石 原 房 雄氏			榮養研究所技師	大 磯 敏 雄氏

昭和十四年全国兒童保護大會の決議

人的資源確保の見地より、我が國兒童保護の強化徹底に關する方策を樹立する爲、昭和十四年十月十二日、十三日、及十四日の三日間に亘り、東京市に於て、厚生省、文部省、内務省、陸軍省、海軍省、司法省、拓務省及對滿事務局後援の下に、財團法人中央社會事業協會並に恩賜財團愛育會主催の全國兒童保護大會が開催せられたが、全國道府縣より參集した兒童保護關係者は一千名に達し、諸種の決議を行つた。其の概要は以下の如くである。

全國兒童保護大會決議事項(抜萃)
第一部 家庭強化並一般兒童保護
 第一 家庭強化ニ關スル件
 (一) 兩親ノ教養
 (イ) 幼稚園、保育所、健康相談所等ヲ中心トシテ家庭ニ對シ兩親教養ノ方法ヲ普及強化スルコト
 (ロ) 社會教育並ニ社會教化ノ各機關其ノ他産業組合、町會、部落會等ニ對シ兒童養護ヲ目的トスル兩親ノ教養上一層ノ協力ヲ求ムルコト
 (ハ) 各學校ニ於テハ其ノ學生々徒ニ對シ兒童養護ニ關スル教育ノ徹底ヲ圖ルト共ニ兒童養護ヲ

目的トスル兩親ノ教養機關ヲ附設スル機制度ヲ改正スルコト
 (ニ) 學校ニ於ケル家事衛生教科書ヲ改訂シ家事科專門教師ノ養成機關ヲ擴充スルコト
 (三) 家族ノ保健
 (イ) 國民體力管理法ヲ速カニ制定實施スルコト
 (ロ) 國民體力ノ増進ニ關シ生理、運動、衛生等ノ方面ヨリ之ガ指針ノ急速研究ヲ遂ゲ國民保健教育ヲ徹底スルコト
 (ハ) 國民健康保險組合、保健所、健康相談所、保健婦等ヲ急速普及スルコト
 但シ之等ノ施設ニ於テハ父兄ノ教養ニ對シ併セ